



V-HF2000

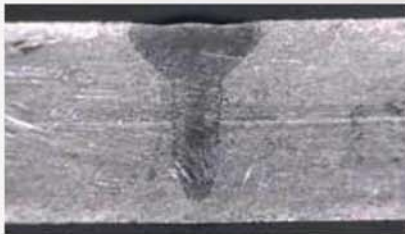
VORTEX FIBER LASER

溶接機誕生！

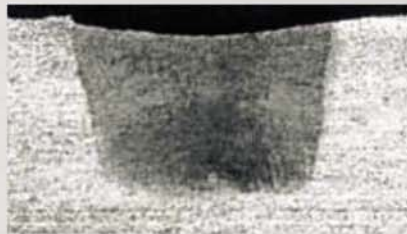
革新的な溶接機です。

溶けこみ形状が変わられます

Vortex トーチはレーザー光のコントロールとレンズの焦点位置により溶け込み形状が変わられます。



標準 (CW)



Vortex 効果



三種類のレーザー出射モード選択が出来ます

V-HF2000 は作業に応じてトーチおよびコントローラーの操作でレーザーの出射モードの切替が簡単に出来ます。

① Vortex モード

- レーザー光の回転で従来のレーザー溶接機 (YAG レーザー等) に比べ、ビード幅を広くし、滑らかで光沢のある美しいビード面が得られます。
- 熟練者でなくても容易に高品質な溶接結果が得られます。

② レーザー固定 (CW) モード

- レーザー光が固定され、細く品質の高い溶接ビードが形成され精密な溶接に最適です。
- 小さな面積に大きなエネルギーが集中するので深い溶け込みになります。

③ パルスモード

- パルス周波数と DUTY を任意で設定可能。
- 入熱コントロールで焼け焦げ、歪の少ない美しい仕上がりとなります。
- 強度より、外観が優先される作業に最適です。



ファイバー・レーザーの優位性

- 高い発振効率 (ファイバーレーザー: 30%、YAG レーザー: 3%)。
- 優れたビーム品質・高いエネルギー密度。(YAG レーザー比: 700 ~ 800 倍)
- 従来のレーザー溶接機より溶接能力が高く、適応材料の幅がアップ。
- 焼け・焦げ・歪が少なく手直しの工程が削減できる。
- 大きな省エネ効果 (YAG レーザー比: ~80%)
- 移設が容易 (シールドガスの供給と 200V・三相・30A のブレーカーがあれば設置可能)
- チラー内蔵・小型の電源装置により移動が容易。(大型の外付けチラーが不要!)
- 発振器は半導体 (LD) 駆動によりメンテナンスフリー化を達成。
- 低いランニングコスト (高額な保守部品の定期的な交換不要、人件費削減)。

